令和4年度の活動



日時	取 組 項 目 ※ 🞖 は整備局が主体	概要
8/26	ボードメンバー会議	R4年度の年間計画の発表、 取組方針に関する意見交換会
10/28、29	日本女性会議2022 in鳥取くらよし	日本女性会議にて、くらしてミーティング の取組をパネル展示で紹介
11/9	広島工業大学女子学生との ジランチミーティング	土木系の女子学生と中国地方整備局の 女性技官との意見交換会
11/29	TEC-FORCE体験報告会	TEC-FORCE参加における女性特有の 悩みや 実際の活動内容を報告・共有
12/21	不妊治療に関する講演会 😽	不妊治療に関して職場全体で知識を得る こと、また、若手職員の将来のライフ プランに役立ててもらうことを目的に開催
1/19~2/2	しまね建設産業イメージ アップ女子会パネル展示	建設産業に携わる女性のパネル展示会にて くらしてミーティングの取組を パネル展示で紹介
3/1	総会	今年度の取組報告、 来年度の取組方針を意見交換

日本女性会議2022in鳥取くらよし



日本女性会議にて、くらしてミーティングの取組をパネル展示で紹介 【R4.10.28~29】

◆日本女性会議とは?

女性を取り巻く課題の解決策を探るとともに、参加者相互の交流の促進や情報のネットワーク化を図ることを目的とし、開催都市ごとに大会テーマやスローガンを掲げ、男女共同参画社会の実現を目指して活動している

方々が、全国から約2,000人集まり、取組内容の報告・議論をする会議

- ◆会議の目的
- 男女共同参画推進の取組を受け継いでいくこと
- 開催都市の魅力発見と発信
- ◆展示紹介

<u>中国地方整備局において、</u> <u>女性の会である「くらしてミーティング」での取組内容をブースにて紹介</u>





2022 in 鳥取くらよし

Smile in SSLU

2022≈10月28日�▶30日❸

↑他機関の展示

広島工業大学 女子学生とのランチミーティング

くらしてミーティング

学生からの「働く女性の生の声」を聞きたいという熱い要望から開催 【R4.11.9】

◆経緯

広島工業大学4年生の女子学生が土木女子会の開催を希望。

「これから就職活動をする後輩たちに伝えるためにも、実際建設業界で働いている女性の話を聞きたい。」 との要望を受け、中国地方整備局の女性職員とのランチミーティングを開催。 今までも同様の会はあったが、先生や男性がいると聞きづらいという意見があり、学生と女性職員のみで開催。

◆当日

中国地方整備局からは、役職が様々な女性技官6名が参加。 学生は2~4年生までの11名が参加。

ランチを食べながらの和やかな雰囲気の中で、

- 国交省に限らず、建設業界でやっていけるのか
- 働いていて苦労したことはどんなことか。
- 転勤事情

などの質問にお答えしました。

「女性同士だったので 説明会などでは聞きづらい ようなことまで 聞く事ができた。」



「建設業界や国交省に 就職する不安が和らい だ。」

◆開催後

学生からは、

「不安が和らいだ」といった好意的な感想をいただきました。



TEC-FORCE体験報告会

[R4.11.29]

女性だからという理由

選定を避けてほしい わけではなく、 こういう思いがあるこ とを知っておいてほし い

◆開催経緯

TEC-FORCEに参加したいが、女性特有の悩みで踏みとどまっている職員もいるはず・・・また、実際に経験した女性職員の中にも悩んだ職員がいる。

TEC-FORCEは国土交通省の使命の1つであり、

経験者による経験談や改善点・改善してほしい点などを意見交換することで、

女性職員の不安払拭と、今後どうすればTEC-FORCEに参加しやすくなるかを話し合いました。

◆意見交換・・・不安に思ったこと、悩んだこと、困ったこと

(TEC隊員の登録、選出編)

- ・事前にTEC隊員に登録されておらず、 急な依頼だったので、とても驚いた。 家族に相談し、その時は対応出来たが、 一度派遣されたからといって、今後も 必ずしも対応可能ではない。 (その都度、家庭内で要相談)
- ・トイレにすぐ行ける環境か分からない ので、生理を理由に派遣を断ることは 出来るのか。(痛みに個人差)

(行く前編)

- ・荷物の準備。夏だったので特に、飲み物やタオル等熱中症にならないようにしていた。
- ・普段、現場に出ることがない職場だったので、 体力的についていけるかが、 すごく不安だった。
- ・生理になったら、どうしよう。

(現場編)

- ・渓流内や山の斜面など、 怪我をして足手まといにならないように 気をつけた。
- ・夏場の暑い中での一日現場作業は辛かった。 体力面でも男性職員に遅れないか、 不安はあった。

(現場外編)

- ・朝がとても早くて、体力的にしんどかったなと記憶している。
- 作業服の洗濯を日々しないといけないので、 乾くか心配だった。 ホテルの洗濯機は競争率が高く、 コインランドリーで洗濯した人もいた。
- ・食事は飲食店やコンビニを利用できたので、 問題なかった。

その他

・夫も職員なので、
TEC-FORCEに行けないかと打診があったが、
即決できない事情
(保育園の送迎を分担しているので私の勤務時間を
どうにかしないといけない等)があるにも

かかわらず、はやく返事してと催促がすごかった。

結局派遣されなかったが、 小さい子どもがいる男性職員にも 配慮が必要だと思う。

TEC-FORCEを経験してプラスになったこ

- ・被災地区の状況を肌で感じられたこと。 (緊迫感、疲弊感、そのような中でも 前を向いていく姿勢)
- ・TECにより、今まで話したことがなかった職員と 知り合えたこと。

私たちの仕事がなぜ必要なのかよく分かった。

TEC-FORCE体験報告会

くらしてミーティング

[R4.11.29]

◆開催後

経験者による<u>「女性の観点を踏まえた持ち物リスト」を作成し、防災マネジメント室に提示。</u>

女性職員による追加(案)

チェック	品名	準備者	官品/私品	必需品	備考
	上着	隊員	私品		夏場でも車中等の冷房等による温度調整ができるため。
	厚い靴下(冬)	隊員	私品		冬季前の秋口でも、ずっと外業をしていると足元が寒く、また長時間長靴 を履いていると足が疲れる。何足か持参するのがベスト。
	作業服の下に着る着替え	隊員	私品		作業服の洗濯回数を減らせるため。
	下着類	隊員	私品		洗濯できる環境かどうかで枚数を調整。 洗濯機で選択可のものが無難。
	帽子(官品)	隊員	官品		熱中症対策のため
	マスク	隊員	私品		コロナ対策のための自分に合ったマスク
	自分にあった調査用靴	隊員			砂防班だと、長靴兼安全靴。 河川班や道路班で山に登らないのであれば、履き慣れた登山靴なども有用。
	生理用品	隊員	私品		被災地での調達はしない方が無難。(被災者も必要なため)
	コンタクト、メガネ	隊員	私品		砂埃がひどいときはメガネを使用。
	携行トイレ	本部	官品		
	洗濯ネット	隊員	私品		コインランドリーで他の人に見られないため。
	洗剤	隊員	私品		宿泊先で洗濯できるように
	常備薬	隊員	私品		酔い止め、風邪薬、鎮痛剤 ※一般的なものは官品の救急グッズ。
	絆創膏	本部	私品		官品にもあると思うが、とっさの時や宿泊先でのトラブルの際、すぐに使えるため。
	キャリーバッグ	隊員	私品		長距離の移動、それなりの重さになるため、私物の荷物はボストンバッグではなく、キャリーバッグの方が良い。
	リュックサック (防水対応)	隊員	私品		貸与品もあるが、使い慣れた物の方が良い。また荷物の移替えも不要。
	コンパクトなバック	隊員	私品		コンパクトに貴重品、飲み物を携行できるため (現場でリュックは大きい)
	TEC-FORCE隊員手帳 (災害派遣手帳)	隊員	官品		その都度確認できるため

不妊治療に関する講演会

[R4.12.21]



◆目的

不妊治療を含めた妊活の基本的なことや、不妊治療を経験した職員の経験談を聞き、 職場全体で知識を得ることと、若手職員が将来のライフプランの参考にすることを目的として開催。

◆これまでの就労継続に関する開催内容

R2年度以前 育休座談会(育休者をメインとしたもの)

R3年度 出産・育児・復帰の座談会(復帰者の体験談をメインとしたもの)

◆講演会内容

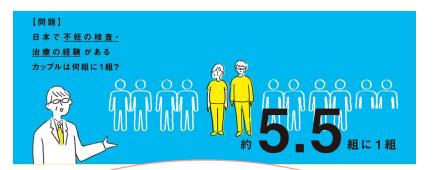
第1部:①有識者による講演

②不妊治療に関する支援制度について

第2部:職員による経験談

◆参加者 合計 61名 Web 42名、対面 19名

-- 有識者による講演 --



想像しているよりお金・時間がとられる

- ●通院回数の多さ (週2~3日)
- ●精神面でも負担が大きい
- ●スケジュール調整が大変 (待ち時間の長さ、予測できない通院日)



はら てつあき 原 鐵晃 先生



不妊治療に関する講演会

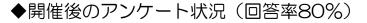
全職員 約1800名 女性 200名うち28名 14%

1.3%

男性 1600名うち21名

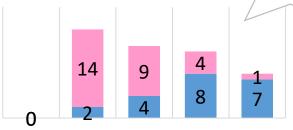


[R4.12.21]



年代別参加者数

■男性 ■女性



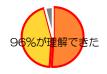
10代 20代 30代 40代 50代

自分には まだ関係ないと思っていた

もっと管理職や男性職員 に知って欲しい。 そうすることで、休暇が取りやすくなったり、 サポートしやすい雰囲気が作れると思う。

このような内容を管理職が知ることで、 仕事の割り振りや課内の雰囲気作りなど 考慮しやすくなるため、聴講すべき

有識者…



■大いに理解でき

た



■大いに参考に

なった

不妊に関しては男性、女性関係なく 知っておくべきこと このような講演会を継続することで 多くの職員に知って欲しい

◆課題

職場全体に知って欲しいという目的・意見がある中で 全職員へ周知したものの、参加者が少ない

周知方法のひとつとして、録画データを掲示板に掲載





しまね建設産業イメージアップ女子会 パネル展示

(R5.1.19~2.2)



毎年実施している、しまね建設産業イメージアップ女子会(主催)によるパネル展示会に 松江国道事務所、浜田河川国道事務所が参加させていただきました。

◆取組概要

道の駅に島根県の女性の建設業の活躍についてPRするパネルとともに、 くらしてミーティングの取り組みをアピールするパネルを設置しました。 国土交通省の取組を一般の方にPRする機会となりました。

開催期間中に 最強寒波到来もあり、 来場者が平常時より 少なかったが、 配布用の卓上カレンダー (他の女子会作成)が 人気だった様子。





【1月19日~2月2日 道の駅 湯の川(出雲市)】